

# 国民生活に関わる重要課題についての公開質問に対する回答書

貴政党名

民主党

連絡先

## 1、憲法改正についてお伺いします。

憲法は、基本的人権を守り権力の乱用を防ぐために存在しています。憲法改正の発議要件を過半数に引き下げるとは、戦争放棄を定めた9条や基本的人権を保障した25条も簡単に換えられる恐れが出てきます。憲法改正を容易にする96条改正に対する貴政党のお考えをお聞かせください。

(ご回答)

憲法改正を容易にするための改正手続きの要件緩和先行には反対です。

憲法の役割は、国家権力の暴走、多数決の横暴などから国民の自由や、権利を守ることにあります。したがって、憲法の改正にあたっては、丁寧な議論を積み上げ、広範な合憲の成立を目指すべきであり、その発議に衆参両院の総議員の3分の2以上の賛成を必要とする考え方には合理性があります。

## 2、TPP 交渉への参加問題についてお伺いします。

各種世論調査でも、TPP 参加に反対・慎重にとの声が上がっています。私たちは、国民皆保険の形骸化をはじめとしたあらゆる分野の規制緩和、「安全」の後退を増幅しかねない TPP 交渉への参加に反対しています。貴政党のお考えをご回答ください。

(ご回答)

TPP については、農林水産省の重要5品目などの除外、食の安全の確保、

国民皆保険の堅持などの国益を確保するために、脱退も辞さない厳しい姿勢で臨みます。

## 3、原子力発電所再稼働問題についてお伺いします。

私たちは、原子力発電所再稼働反対はもとより、原発即時ゼロ、再生可能エネルギーへの転換を求めています。貴政党のお考えをご回答ください。

(ご回答)

原発の再稼働を含む原子力政策については、地方自治体、地域住民との話し合い、合意形成を大前提として取り組みます。

「40年運転制限を厳格に適用する」「原子力規制委員会の安全確認を得たもののみ、再稼働とする」「原発の新設・増設は行わない」の3つの原則を厳格に適用する中で、2030年代に原発稼働ゼロを可能とするよう、あらゆる政策資源を投入します。

省エネルギー社会、地域地消の分散型のエネルギー社会を実現し、地域温暖化対策をさらに進めるため、太陽光・風力・バイオマス・地熱・水力・海洋資源などの再生可能エネルギーを拡大し、燃料電池・蓄電池・スマートグリッドなどの省エネルギー技術を飛躍的に普及させます。

#### 4、医師・看護師をはじめとした医療・介護労働者の夜勤改善・大幅増員についてお伺いします。

私たちは、安全・安心の医療・介護を実現するためにも、働き続けられるためにも医療・介護労働者の夜勤改善・大幅増員など、労働環境改善が不可欠だと考えております。貴政党のお考えをご回答ください。

(ご回答)

今後も医療の技術や医学管理を評価する観点から、診療報酬の引き上げに取り組みます。救急・産科・小児科・外科・精神科などの医師不足、看護師不足対策に取り組み、医療従事者の過酷な労働条件を改善します。看護師の処遇を改善し、働き続けやすい環境の整備に努めます。他職種が連携することにより医療の質が高まります。医療現場における医療職間の連携を強化するとともに、医師の指示の下で看護師が行う行為のあり方を見直すことにより、質の高い医療を受けられるようにすること等チーム医療を推進します。介護従事者等の処遇を改善するため、「介護従事者等人材確保法」を制定します。介護支援専門員（ケアマネジャー）、社会福祉士（ソーシャルワーカー）などの専門性が発揮されるよう、医療機関・介護施設への配置を進めます。介護従事者のキャリアや能力がより評価されるよう、介護分野のキャリアアップのための制度を推進します。

#### 5、働く者の賃上げ施策についてお伺いします。

個人消費の拡大による実体経済の改善には、何より賃金の引き上げ、底上げが重要です。働く者の賃金の引き上げにむけた貴政党の政策をお聞かせください。

(ご回答)

雇用のあるべき姿を確立します。公平・公正なワークルールのもと、雇用の安定をはかり、世帯の可処分所得の向上をめざします。雇用のあるべき原則などを定める基本法の整備に取り組みます。  
非正規やパート労働者の均等・均衡処遇や、正規、非正規を問わず働く意欲を持つすべての人に対する能力開発の機会を確保するとともに、正社員への転換の推進をはかります。  
低賃金を早期に全国最低800円、全国平均1000円に引き上げることをめざします。引き上げに際して中小企業への支援を行います。

(原文ママ)